

科目ナンバリング								
授業科目名 ＜英訳＞	ILASセミナー（海外）：東南アジアの再生可能エネルギー開発 ILAS Seminar (Overseas) :Development of Renewable Energy in ASEAN			担当者所属 職名・氏名	エネルギー科学研究科 エネルギー科学研究科 エネルギー理工学研究所 エネルギー科学研究科	教授 教授 教授 准教授	石原 慶一 手塚 哲央 大垣 英明 尾形 清一	
群	少人数群	単位数	2単位	時間数	30時間	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)	
開講年度・ 開講期	2024・ 前期集中	受講定員 (1回生定員)	15 (8) 人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向	
曜時限	集中 8月中旬から下旬の間に実施予定	教室	国外で実施(マレーシア)			使用言語	日本語	
キーワード	再生可能エネルギー / 東南アジア / 海外研修							
[授業の概要・目的]								
東南アジアのマレーシア科学大学を訪問し、再生可能エネルギーの基礎と導入時の問題点および将来展望について、マレーシア科学大学の学生と共に学ぶ。								
[到達目標]								
海外の学生と共に英語で学び、議論し、発表する経験を経て、コミュニケーション力と表現力を身に着ける。								
[授業計画と内容]								
8月初旬 事前授業 8月8日 日本出発 8月9日 オリエンテーション、講義 1 日本・マレーシアのエネルギー事情 8月10日 講義 2 太陽光、水力エネルギーについて 8月11日 文化交流・体験 8月12日 文化交流・体験 8月13日 講義 3 バイオマス、バイオガスエネルギーについて 8月14日 講義 4 エネルギー経済、エネルギー環境について 8月15日 フィールド学習（再生可能エネルギー実地研修） 8月16日 グループ学習、発表練習 8月17日 研究発表会、修了式 8月18日 帰国予定								
[履修要件]								
安全講習の受講、学研災付帯海外留学保険への加入が確認できない学生は、ILASセミナー（海外）に参加することはできません。								
[成績評価の方法・観点]								
現地での学習状況と帰国後提出するレポートに基づき採点する								
[教科書]								
使用しない								
[授業外学修（予習・復習）等]								
事前授業を含め、すべての行事に参加し、レポートを提出すること。								
[その他（オフィスアワー等）]								
前期の採点報告日以降に実施するため、成績報告が前期に間に合わない可能性がある								